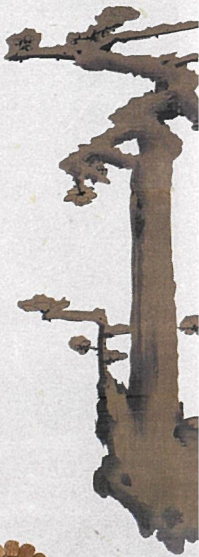
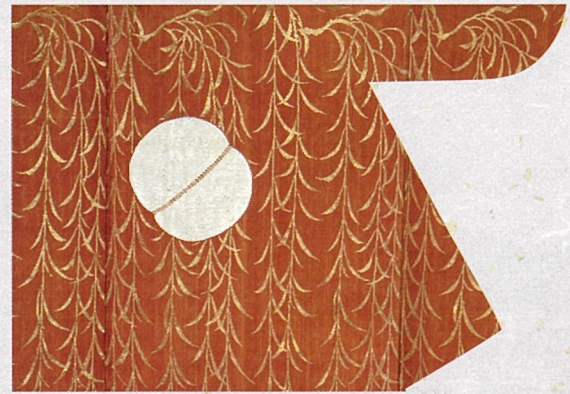


企画展

# ジャパン・デザイン

— 日本の美をもとめて —

Japanese Design :  
In Search of Japanese Beauty



徳川美術館  
TEL 052-9351-6262  
THE TOKUGAWA ART MUSEUM  
蓬左文庫  
TEL 052-6351-2173  
HOSALIBRARY CITY OF NAGOYA  
〒461-0023 名古屋市東区徳川町

主催／徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・読売新聞社  
協力／名古屋市交通局  
※20名様以上の団体は一般2000円、その他1000円割引  
※毎週土曜日、小・中・高生入館無料

観覧料／1,200円  
高・大生  
700円  
小・中生  
500円

●ギャラリートーク  
担当学芸員が展示解説します。  
6月18日(土)・6月30日(木)  
各日11時～11時半 ※入館者参加自由

開館時間／午前10時～午後5時  
(入館は午後4時半まで)  
休館日／月曜日

平成28年  
6月1日(水) |  
7月10日(日) まで



企画展

# ジヤパン デザイン

— 日本の美をもとめて —

日本の調度品や衣服などには、梅や桜、流水、雪輪といった季節の情趣を感じさせる題材や、格子や七宝といった幾何学的な文様など、さまざまなデザインが散りばめられてきました。

本展では、蒔絵の調度、華麗な織物や刺繍による能装束や衣服、陶磁器などから、日本の美意識をたどるとともに、現代にも受け継がれる日本の文様の展開を紹介します。

葵紋付斜取染分小袖  
江戸時代 17世紀



色鍋島竜田川図皿(個人蔵)  
江戸時代 18世紀



秋の野蒔絵手箱 鎌倉時代  
13-14世紀

萌黄・黄段山道に  
釘抜雲版文厚板唐織  
江戸時代 17世紀



紅・白段雪輪・蒲公英文縫箔  
江戸時代 17-18世紀



紫陽花蒔絵印籠  
江戸時代 19世紀



流水に桜園透赤銅鐶  
江戸時代 17世紀

兎園目貫  
江戸時代 18-19世紀



桜折枝園目貫 江戸時代 17-18世紀

## 名品コレクション展示室

※本館(第7~9室)は耐震工事のため休室しておりますが、名品コレクション展示室(第1~6室)において、尾張徳川家に伝わる重宝を例年以上に充実した内容で公開します。

- 第1室 徳川美術館の名刀 国宝 太刀 銘 正恒 5月18日(水)~6月14日(火)  
重要文化財 太刀 銘 備前国長船長光造 6月15日(水)~7月10日(日)
- 第2室 徳川美術館の名碗 灰被天目 5月18日(水)~6月14日(火)  
礼賓三鳥茶碗 6月15日(水)~7月10日(日)
- 第3室 特別公開 重要文化財 純金台子皆具 4月19日(火)~6月14日(火)  
大名家の七夕 6月15日(水)~8月9日(火)
- 第4室 国宝 初音調度之美 旅眉作箱 5月18日(水)~7月10日(日)
- 第5室 特別企画 葵紋のデザイン 6月1日(水)~7月10日(日)



葵紋蒔絵茶筒  
江戸時代 17世紀



葵紋蒔絵半櫃  
江戸時代 17世紀



白羅紗地陣羽織  
江戸時代 19世紀

徳川家の家紋といえば葵紋です。一般には、家々によって紋に異同があり、葉脈の数も決められていたと思われがちですが、実際には厳密な区別はありませんでした。一方で、時代によって少しずつデザインが変化もしていきました。葵紋を付された様々な作品から、葵紋の変遷をたどります。

## 徳川園催事

- 徳川園山車揃え 6月5日(日) 午前11時~午前12時
- 雨を聴く 徳川園の和傘 6月11日(土)~7月3日(日)
- 七夕飾り[四睡庵ほか] 6月28日(火)~7月10日(日)
- お子さま七夕・ゆかたフォトサービス 7月3日(日) 午前11時~午後1時 (整理券配布:午前10時半~)



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車
- JR中央本線「大曾根」駅下車 南口より徒歩10分



## 次回予告

夏季特別展「信長・秀吉・家康 -それぞれの天下取り-」  
2016年7月14日(木)~9月11日(日)

※徳川美術館 本館展示室は耐震工事のため、名古屋市蓬左文庫展示室で開催いたします。

